

## ◆ 調査の概要

### 1 調査の目的

◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習

状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

◇学校における児童生徒への教育的指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2 調査の対象と学年

小学校調査 小学校第6学年

中学校調査 中学校第3学年

### 3 調査の内容

#### (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）

小学校第6学年：国語、算数、理科

中学校第3学年：国語、数学、理科

#### (2) 質問紙調査

・児童・生徒質問紙（小・中学校）：調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、

学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

- ・学校質問紙（小・中学校）：指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査日 令和7年4月17日（木）

5 調査人数

小学校全校（11校） 709名

中学校全校（5校） 674名

6 調査結果の見方についての留意事項

- ・調査結果は、令和7年度小学校第6学年及び中学校第3学年の児童生徒の学力・学習状況の特定の一部であること。
- ・学校における教育活動の一側面であること。

※ 実施した教科の調査問題及び質問紙調査の質問項目については、国立教育政策研究所

ホームページを参照願います。 <https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>